

全国月間火山概況（平成 28 年 4 月）

口永良部島の新岳では、2015 年 6 月 19 日の噴火後、噴火は観測されていません。

火山性地震は少ない状態で経過しました。火山性微動は観測されていません。

火山ガス（二酸化硫黄）の放出量は概ね少ない状態でした。

地殻変動観測では、2015 年 5 月 29 日の噴火以後に特段の変化は認められません。

2015 年 5 月 29 日と同程度の噴火が発生する可能性は低くなっているものの、引き続き噴火の可能性があり、火砕流に警戒が必要です。火砕流の流下による影響が及ぶと予想される屋久島町口永良部島の居住地域（前田地区、向江浜地区）では、厳重な警戒（避難等の対応）をしてください。

噴火に伴う大きな噴石の飛散が予想される新岳火口から概ね 2 km の範囲及び火砕流の流下による影響が及ぶと予想される新岳火口の西側の概ね 2.5 km の範囲では、厳重な警戒（避難等の対応）をしてください。新岳火口から半径 1.4 海里以内の周辺海域では、噴火による影響が及ぶおそれがありますので、噴火に警戒してください。

西之島では、2015 年 11 月下旬以降、噴石等を放出する噴火や溶岩の流出は確認されていません。12 月以降は地表面温度の低下が確認されています。

表面的な活動に低下が認められるものの、これまで 2 年以上活発な火山活動が続いてきたことから、火口から概ね 1.5 km 以内では噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。また、火口から半径 0.9 海里以内の周辺海域では、噴火による影響が及ぶおそれがありますので、噴火に警戒してください。

桜島の昭和火口では、噴火を 51 回観測し、このうち爆発的噴火は 15 回でした。南岳山頂火口では噴火が 1 回観測しました。

昭和火口及び南岳山頂火口から概ね 2 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒してください。

吾妻山では、火山性地震が 3 月 28 日から 4 月 6 日に多い状態となっていました。その後は少ない状態で経過しました。大穴火口の噴気活動はやや活発な状態が続いています。

大穴火口付近では小規模な噴火が発生する可能性がありますので、大穴火口周辺（火口から概ね 500 m の範囲）では弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。

草津白根山では、湯釜火口の北から北東内壁及び水釜火口の北から北東側にかけたの斜面で熱活動の活発な状態が継続しています。東京工業大学によると、北側噴気地帯のガス組成及び湯釜湖水の化学成分の火山活動の活発化を示す変化や、湯釜の水温が平年よりも高い状態が観測され、継続しています。

湯釜火口から概ね 1 km の範囲では、小規模な噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。

浅間山では、2015 年 6 月 19 日の噴火後、噴火は観測されていません。

山頂火口直下のごく浅い所を震源とする体に感じない火山性地震はやや多い状態が続いており、火山活動はやや活発な状態で経過しています。

今後も火口周辺に影響を及ぼす小規模な噴火が発生する可能性がありますので、山頂火口から概ね 2 km の範囲では、弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。

御嶽山では、2014 年 10 月以降噴火の発生はなく、火山活動は緩やかな低下傾向が続いています。火口列からの噴煙活動や、地震活動が続いていることから、今後も小規模な噴火が発生する可能性があります。火口から概ね 1 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。

阿蘇山の中岳第一火口では、16 日 08 時 30 分にごく小規模な噴火が発生しました。

中岳第一火口では、時々小規模な噴火が発生していることから、今後も火口周辺に影響を及ぼす噴火が発生する可能性があります。

火口から概ね 1 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒してください。

霧島山（新燃岳）では、新燃岳付近を震源とする火山性地震が時々発生しました。

GNSS 連続観測によると、新燃岳の北西数 km の地下深くにあると考えられるマグマだまりの膨張を示す地殻変動は、2015 年 1 月頃から停滞しています。また、新燃岳周辺の一部の基線では、わずかに伸びの傾向がみられていましたが、2015 年 10 月頃から停滞しています。

新燃岳では火口周辺に影響のある小規模な噴火が発生する可能性がありますので、火口から概ね 1 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。

諏訪之瀬島の御岳火口では、爆発的噴火が14回発生しするなど、活発な火山活動が継続しました。今後も火口周辺に影響を及ぼす程度の噴火が発生すると予想されますので、火口から概ね1kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。

新潟焼山では、5月1日（期間外）以降、振幅の小さな火山性地震が増加しました。2日以降減少していますが、やや多い状態が続いています。6日の上空からの観測で、山頂東側斜面に、ごく小規模な噴火に伴うものとみられる降灰を確認しました。その後、噴火は認められていません。

今後も、想定火口内（山頂から半径1km以内）に影響を及ぼすような噴火が発生するおそれがあるため、火山活動の推移に注意してください。想定火口内は、平成28年3月2日から、地元自治体等により立入規制が実施されています。登山者等は地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

表1 5月12日現在の火山現象に関する警報及び予報の発表状況

特別警報・ 警報・予報	噴火警戒レベル 及びキーワード	該当火山
噴火警報	レベル5（避難）	口永良部島※
火口周辺警報	入山危険	西之島※
	レベル3（入山規制）	桜島
	レベル2（火口周辺規制）	吾妻山、草津白根山、浅間山、御嶽山、阿蘇山、霧島山（新燃岳）、諏訪之瀬島
	火口周辺危険	硫黄島※
噴火警報（周辺海域）	周辺海域警戒	福徳岡ノ場※
噴火予報	レベル1（活火山であることに留意）	アトサヌプリ、雌阿寒岳、十勝岳、樽前山、倶多楽、有珠山、北海道駒ヶ岳、恵山、秋田焼山、岩手山、秋田駒ヶ岳、安達太良山、磐梯山、那須岳、新潟焼山、焼岳、白山、箱根山、富士山、伊豆東部火山群、伊豆大島、三宅島、九重山、雲仙岳、霧島山（御鉢）、薩摩硫黄島
	活火山であることに留意	知床硫黄山、羅臼岳、天頂山、摩周、雄阿寒岳、丸山、大雪山、利尻山、恵庭岳、羊蹄山、ニセコ、渡島大島、恐山、岩木山、八甲田山、十和田、八幡平、鳥海山、栗駒山、鳴子、肘折、蔵王山、沼沢、燧ヶ岳、高原山、日光白根山、赤城山、榛名山、横岳、妙高山、弥陀ヶ原、アカンダナ山、乗鞍岳、利島、新島、神津島、御蔵島、八丈島、青ヶ島、ペヨネース列岩、須美寿島、伊豆鳥島、孀婦岩、海形海山、海徳海山、噴火浅根、北福徳堆、南日吉海山、日光海山、三瓶山、阿武火山群、鶴見岳・伽藍岳、由布岳、福江火山群、霧島山（新燃岳、御鉢以外）、米丸・住吉池、若尊、池田・山川、開聞岳、口之島、中之島、硫黄島、西表島北東海底火山、茂世路岳、散布山、指臼岳、小田萌山、挾捉焼山、挾捉阿登佐岳、ベルタルベ山、ルルイ岳、爺爺岳、羅臼山、泊山

※印を付した火山は火山現象に関する海上警報も発表中。

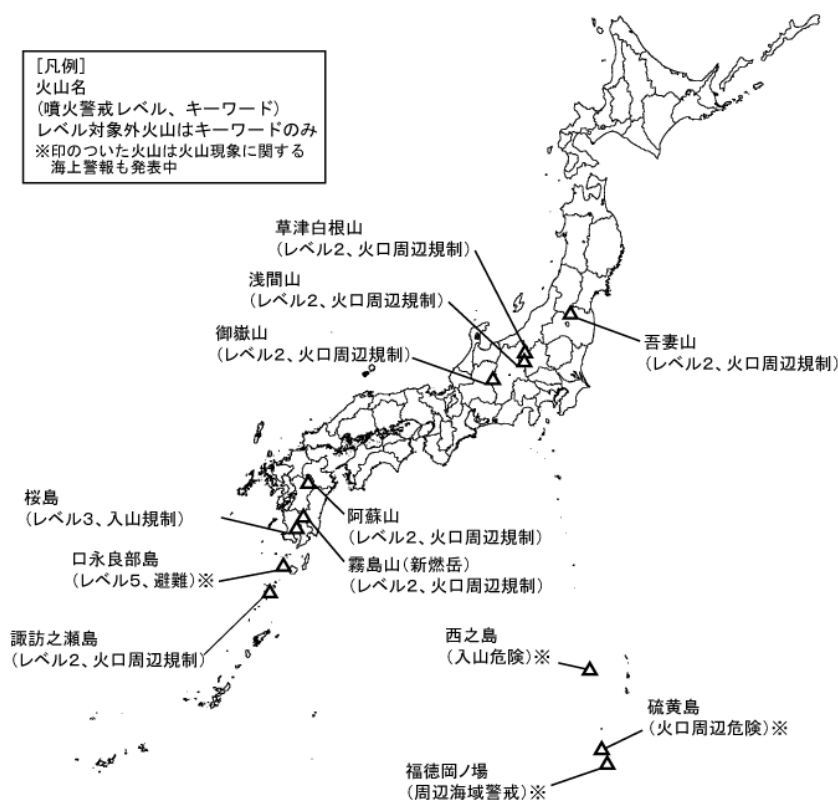


図1 火山現象に関する警報を発表中の火山

【各火山の活動状況及び警報・予報事項】

全国の主な火山の活動状況及び予報警報事項は以下のとおりです。その他の火山については、火山活動に特段の変化はなく、警報・予報事項に変更はありません。

樽前山[噴火予報(噴火警戒レベル1、活火山であることに留意)]

26日に火山性微動が2回発生し、微動の発生中及び発生後には振幅の小さい火山性地震が一時的に増加しましたが、その後は概ね静穏に経過しています。

27日に実施した現地調査及び国土交通省北海道開発局の協力により実施した上空からの観測では、これまでの観測(2015年6月2日、6月5日、7月3日)と比較して山頂溶岩ドーム周辺の地熱域の広がりに変化はなく、噴気等の状況に大きな変化はありませんでした。

山頂溶岩ドーム周辺では、1999年以降、高温の状態が続いていますので、突発的な火山ガス等の噴出に注意してください。

吾妻山[火口周辺警報(噴火警戒レベル2、火口周辺規制)]

3月28日から4月6日まで火山性地震は、4月6日まで多い状態でしたが、その後は少ない状態で経過しました。

大穴火口の噴気活動はやや活発な状態が続いています。

大穴火口付近では小規模な噴火が発生する可能性がありますので、大穴火口周辺(火口から概ね500mの範囲)では弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。また、大穴火口の風下側では降灰及び風の影響を受ける小さな噴石、火山ガスに注意してください。

草津白根山[火口周辺警報(噴火警戒レベル2、火口周辺規制)]

湯釜火口の北から北東内壁及び水釜火口の北から北東側にかけての斜面で熱活動の活発な状態が続いています。東京工業大学によると、北側噴気地帯のガス組成及び湯釜湖水の化学成分の火山活動の

活発化を示す変化や、湯釜の水温が平年よりも高い状態が観測され、継続しています。

小規模な噴火が発生する可能性があることから、湯釜火口から概ね 1 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。噴火時には、風下側で火山灰や小さな噴石が風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

また、ところどころで火山ガスの噴出が見られ、周辺のくぼ地や谷地形などでは滞留した火山ガスが高濃度になることがありますので、注意してください。

浅間山[火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）]

2015 年 6 月 19 日の噴火後、噴火は観測されていません。

山頂火口直下のごく浅い所を震源とする体に感じない火山性地震は引き続きやや多い状態が続いており、火山活動はやや活発な状態で経過しています。

今後も火口周辺に影響を及ぼす小規模な噴火が発生する可能性がありますので、山頂火口から概ね 2 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。登山者等は地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。また、風下側では降灰及び風の影響を受ける小さな噴石に注意してください。

新潟焼山[噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）]

5 月 1 日（期間外）以降、振幅の小さな火山性地震が増加しました。2 日以降減少していますが、やや多い状態が続いています。6 日に実施した新潟県警察の協力による上空からの観測で、山頂東側斜面の噴気孔周辺に南北約 400m、東西約 200m にわたり、ごく小規模な噴火に伴うものとみられる降灰を確認しました。この降灰をもたらした噴火が発生した時期は不明です。その後、噴火は認められていません。

今後も、想定火口内（山頂から半径 1 km 以内）に影響を及ぼすような噴火が発生するおそれがあるため、火山活動の推移に注意してください。

想定火口内は、平成 28 年 3 月 2 日から、地元自治体等により立入規制が実施されています。登山者等は地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

御嶽山[火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）]

2014 年 10 月以降噴火の発生はなく、火山活動は緩やかな低下傾向が続いています。火口列からの噴煙活動や、地震活動が続いていることから、今後も小規模な噴火が発生する可能性があります。

火口から概ね 1 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。風下側では降灰及び風の影響を受ける小さな噴石に注意してください。

箱根山[噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）]

大涌谷周辺での噴気の高さは概ね 600m 以下で経過しています。

火山性地震の発生は少なく、地震活動は低調に経過しています。また、地殻変動観測では、特段の変動はみられていません。

一方、大涌谷周辺の想定火口域では、噴気活動が活発なところがあります。大涌谷周辺の想定火口域では、噴気や火山ガスに引き続き注意してください。

西之島[火口周辺警報（入山危険）及び火山現象に関する海上警報]

14 日に海上保安庁が実施した上空からの観測では、観測中（13 時 40 分～14 時 50 分）に火口及び火口周辺から噴気が認められましたが、火山灰の放出や溶岩の流出等の噴火現象は認められませんでした。

2013 年 11 月以降、西之島では噴石等を放出する噴火や溶岩の流出が続いていましたが、2015 年 11 月下旬以降はいずれも確認されていません。12 月以降は地表面温度の低下が確認されています。

表面的な活動に低下が認められるものの、これまで 2 年以上活発な火山活動が続いてきたことから、火口から概ね 1.5km 以内では噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。また、火口から半径 0.9 海里以内の周辺海域では、噴火による影響が及ぶおそれがありますので、噴火に警戒してください。

硫黄島[火口周辺警報(火口周辺危険)及び火山現象に関する海上警報]

火山性地震はやや少ない状態で経過しています。

GNSS¹⁾ 連続観測によると、地殻変動は隆起及び停滞を繰り返しています。2014 年以降は、島の北部ほど隆起が大きい状態が継続しています。

硫黄島の島内は全体に地温が高く、多くの噴気地帯や噴気孔があり、過去には各所で小規模な噴火が発生しています。火山活動はやや活発な状態で推移しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火が発生すると予想されますので、従来から小規模な噴火が発生した地点（ミリオンダラーホール（旧噴火口）等）及びその周辺では噴火に警戒してください。

阿蘇山[火口周辺警報(噴火警戒レベル 2、火口周辺規制)]

中岳第一火口では、16 日 08 時 30 分頃に噴火が発生し、乳白色の噴煙が火口縁上 100m まで上がりました。

火山性微動の振幅は、概ね小さな状態で経過しましたが、30 日にはやや大きくなりました。

中岳第一火口では、時々小規模な噴火が発生していることから、今後も火口周辺に影響を及ぼす噴火が発生する可能性があります。

火口から概ね 1 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒してください。風下側では降灰及び風の影響を受ける小さな噴石に注意してください。

霧島山（新燃岳）[火口周辺警報(噴火警戒レベル 2、火口周辺規制)]

新燃岳付近を震源とする火山性地震が時々発生しました。

GNSS¹⁾ 連続観測によると、新燃岳の北西数 km の地下深くにあると考えられるマグマだまりの膨張を示す地殻変動は、2015 年 1 月頃から停滞しています。また、新燃岳周辺の一部の基線で、2015 年 5 月頃からわずかに伸びの傾向が認められていましたが、2015 年 10 月頃から停滞しています。

新燃岳では火口周辺に影響のある小規模な噴火が発生する可能性がありますので、新燃岳火口から概ね 1 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。風下側では降灰及び風の影響を受ける小さな噴石に注意してください。降雨時には、泥石流や土石流に注意してください。

霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺）[噴火予報(活火山であることに留意)]

えびの高原（硫黄山）周辺では、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められませんが、噴気や熱異常領域の拡大が続いており、今後の火山活動の推移に留意してください。

火口周辺では火山ガスに注意してください。活火山であることから、規模の小さな噴出現象が突発的に発生する可能性がありますので、留意してください。地元自治体を実施している立ち入り規制等に留意してください。

桜島[火口周辺警報(噴火警戒レベル 3、入山規制)]

昭和火口では噴火を 51 回観測し、そのうち 15 回が爆発的噴火でした。南岳山頂火口では噴火を 1 回観測しました。

桜島では活発な噴火活動が継続しており、地殻変動観測では始良カルデラの膨張が続いていることから、火山活動のさらなる活発化の可能性もあり、火山活動の推移に注意が必要です。

昭和火口及び南岳山頂火口から概ね 2 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒してください。

風下側では火山灰だけでなく小さな噴石（火山れき）が遠方まで風に流されて降るため注意してください。爆発的噴火に伴う大きな空振によって窓ガラスが割れるなどのおそれがあるため注意してください。また、降雨時には土石流に注意してください。

口永良部島[噴火警報(噴火警戒レベル 5、避難)及び火山現象に関する海上警報]

新岳では、2015 年 6 月 19 日の噴火後、噴火は観測されていません。

火山性地震は少ない状態で経過しました。火山性微動は観測されていません。

火山ガス（二酸化硫黄）の放出量は概ね少ない状況でした。

地殻変動観測では、2015 年 5 月 29 日の噴火以後に特段の変化は認められません。

2015 年 5 月 29 日と同程度の噴火が発生する可能性は低くなっているものの、引き続き噴火の可能性

があるため、火砕流に警戒が必要です。火砕流の流下による影響が及ぶと予想される屋久島町口永良部の居住地域（前田地区、向江浜地区）では厳重な警戒（避難等の対応）をしてください。

噴火に伴う大きな噴石の飛散が予想される新岳火口から概ね2 km の範囲及び火砕流の流下による影響が及ぶと予想される新岳火口の西側の概ね2.5 km の範囲では、厳重な警戒（避難等の対応）をしてください。風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石が風に流されて降るため注意してください。降雨時には土石流の可能性があるので注意してください。

新岳火口から半径1.4 海里以内の周辺海域では、噴火による影響が及ぶおそれがありますので、噴火に警戒してください。

諏訪之瀬島[火口周辺警報(噴火警戒レベル2、火口周辺規制)]

御岳火口では、爆発的噴火が14 回発生するなど、活発な火山活動が継続しました。

今後も火口周辺に影響を及ぼす程度の噴火が発生すると予想されますので、火口から概ね1 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。風下側では火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるので注意してください。

（火山の順は活火山総覧（第4 版）による）

1) GNSS (Global Navigation Satellite Systems) とは、GPS をはじめとする衛星測位システム全般を示す呼称です。

資料 1 全国の火山現象に関する特別警報・警報・予報の発表状況のまとめ（平成 28 年 5 月 12 日現在）

（1）主な活火山

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
北海道地方	アトサヌプリ	噴火予報（レベル 1、活火山であることに留意）	2007年12月 1 日噴火予報（平常） 2016年 3 月23日噴火予報（レベル 1、活火山であることに留意）
	雌阿寒岳	噴火予報（レベル 1、活火山であることに留意）	2007年12月 1 日噴火予報（平常） 2008年 9 月29日火口周辺警報（火口周辺危険） 2008年10月17日噴火予報（平常） 2008年11月17日火口周辺警報（火口周辺危険） 2008年12月16日火口周辺警報（レベル 2、火口周辺規制） 2009年 4 月10日噴火予報（レベル 1、平常） 2015年 7 月28日火口周辺警報（レベル 2、火口周辺規制） 2015年11月13日噴火予報（レベル 1、活火山であることに留意）
	大雪山	噴火予報（活火山であることに留意）	2007年12月 1 日噴火予報（平常）
	十勝岳	噴火予報（レベル 1、活火山であることに留意）	2007年12月 1 日噴火予報（平常） 2008年12月16日噴火予報（レベル 1、平常） 2014年12月16日火口周辺警報（レベル 2、火口周辺規制） 2015年 2 月24日噴火予報（レベル 1、平常）
	樽前山	噴火予報（レベル 1、活火山であることに留意）	2007年12月 1 日噴火予報（レベル 1、平常）
	倶多楽	噴火予報（レベル 1、活火山であることに留意）	2007年12月 1 日噴火予報（平常） 2015年10月 1 日噴火予報（レベル 1、活火山であることに留意）
	有珠山	噴火予報（レベル 1、活火山であることに留意）	2007年12月 1 日噴火予報（平常） 2008年 6 月 9 日噴火予報（レベル 1、平常）
	北海道駒ヶ岳	噴火予報（レベル 1、活火山であることに留意）	2007年12月 1 日噴火予報（レベル 1、平常）
	恵山	噴火予報（レベル 1、活火山であることに留意）	2007年12月 1 日噴火予報（平常） 2016年 3 月23日噴火予報（レベル 1、活火山であることに留意）
東北地方	岩木山	噴火予報（活火山であることに留意）	2007年12月 1 日噴火予報（平常）
	秋田焼山	噴火予報（レベル 1、活火山であることに留意）	2007年12月 1 日噴火予報（平常） 2013年 7 月25日噴火予報（レベル 1、平常）
	岩手山	噴火予報（レベル 1、活火山であることに留意）	2007年12月 1 日噴火予報（レベル 1、平常）
	秋田駒ヶ岳	噴火予報（レベル 1、活火山であることに留意）	2007年12月 1 日噴火予報（平常） 2009年10月27日噴火予報（レベル 1、平常）
	鳥海山	噴火予報（活火山であることに留意）	2007年12月 1 日噴火予報（平常）
	栗駒山	噴火予報（活火山であることに留意）	2007年12月 1 日噴火予報（平常）
	蔵王山	噴火予報（活火山であることに留意）	2007年12月 1 日噴火予報（平常） 2015年 4 月13日火口周辺警報（火口周辺危険） 2015年 6 月16日噴火予報（活火山であることに留意）
	吾妻山	火口周辺警報（レベル 2、火口周辺規制）	2007年12月 1 日噴火予報（レベル 1、平常） 2014年12月12日火口周辺警報（レベル 2、火口周辺規制）
	安達太良山	噴火予報（レベル 1、活火山であることに留意）	2007年12月 1 日噴火予報（平常） 2009年 3 月31日噴火予報（レベル 1、平常）
	磐梯山	噴火予報（レベル 1、活火山であることに留意）	2007年12月 1 日噴火予報（平常） 2009年 3 月31日噴火予報（レベル 1、平常）

	火山名	特別警報、警報及び 予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
関東・中部地方 関東・中部地方	那須岳	噴火予報（レベル１、活火山であることに留意）	2007年12月１日噴火予報（平常） 2009年３月31日噴火予報（レベル１、平常）
	日光白根山	噴火予報（活火山であることに留意）	2007年12月１日噴火予報（平常）
	草津白根山	火口周辺警報 （レベル２、火口周辺規制）	2007年12月１日噴火予報（レベル１、平常） 2009年４月10日噴火予報（レベル１、平常）切替 2014年６月３日火口周辺警報（レベル２、火口周辺規制）
	浅間山	火口周辺警報 （レベル２、火口周辺規制）	2007年12月１日噴火予報（レベル１、平常） 2008年８月８日火口周辺警報（レベル２、火口周辺規制） 2009年２月１日火口周辺警報（レベル３、入山規制） 2009年２月３日火口周辺警報（レベル３、入山規制）切替 2009年４月７日火口周辺警報（レベル２、火口周辺規制） 2010年４月15日噴火予報（レベル１、平常） 2015年６月11日火口周辺警報（レベル２、火口周辺規制）
	新潟焼山	噴火予報（レベル１、活火山であることに留意）	2007年12月１日噴火予報（平常） 2011年３月31日噴火予報（レベル１、平常）
	焼岳	噴火予報（レベル１、活火山であることに留意）	2007年12月１日噴火予報（平常） 2011年３月31日噴火予報（レベル１、平常）
	乗鞍岳	噴火予報（活火山であることに留意）	2007年12月１日噴火予報（平常）
	御嶽山	火口周辺警報 （レベル２、火口周辺規制）	2007年12月１日噴火予報（平常） 2008年３月31日噴火予報（レベル１、平常） 2014年９月27日火口周辺警報（レベル３、入山規制） 2014年９月28日火口周辺警報（レベル３、入山規制）切替 2015年１月19日火口周辺警報（レベル３、入山規制）切替 2015年３月31日火口周辺警報（レベル３、入山規制）切替 2015年６月26日火口周辺警報（レベル２、火口周辺規制）
	白山	噴火予報（レベル１、活火山であることに留意）	2007年12月１日噴火予報（平常） 2015年９月２日噴火予報（レベル１、活火山であることに留意）
	富士山	噴火予報（レベル１、活火山であることに留意）	2007年12月１日噴火予報（レベル１、平常）
	箱根山	噴火予報（レベル１、活火山であることに留意）	2007年12月１日噴火予報（平常） 2009年３月31日噴火予報（レベル１、平常） 2015年５月６日火口周辺警報（レベル２、火口周辺規制） 2015年６月30日火口周辺警報（レベル３、入山規制） 2015年９月11日火口周辺警報（レベル２、火口周辺規制） 2015年11月20日噴火予報（レベル１、活火山であることに留意）
	伊豆東部火山群	噴火予報（レベル１、活火山であることに留意）	2007年12月１日噴火予報（平常） 2011年３月31日噴火予報（レベル１、平常）
伊豆・小笠原諸島	伊豆大島	噴火予報（レベル１、活火山であることに留意）	2007年12月１日噴火予報（レベル１、平常）
	新島	噴火予報（活火山であることに留意）	2007年12月１日噴火予報（平常）
	神津島	噴火予報（活火山であることに留意）	2007年12月１日噴火予報（平常）
	三宅島	噴火予報（レベル１、活火山であることに留意）	2007年12月１日火口周辺警報（火口周辺危険） 2008年３月31日火口周辺警報（レベル２、火口周辺規制） 2015年６月５日噴火予報（レベル１、活火山であることに留意）
	八丈島	噴火予報（活火山であることに留意）	2007年12月１日噴火予報（平常）
	青ヶ島	噴火予報（活火山であることに留意）	2007年12月１日噴火予報（平常）
	西之島	火口周辺警報（入山危険）	2007年12月１日噴火予報（平常） 2013年11月20日火口周辺警報（火口周辺危険） 2014年６月３日火口周辺警報（入山危険） 2014年６月11日火口周辺警報（入山危険）切替 2015年２月24日火口周辺警報（入山危険）切替 2016年２月17日火口周辺警報（入山危険）切替
	硫黄島	火口周辺警報（火口周辺危険）	2007年12月１日火口周辺警報（火口周辺危険）
	福德岡ノ場	噴火警報（周辺海域警戒）	2007年12月１日噴火警報（周辺海域警戒）

	火山名	特別警報、警報及び 予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
九州地方・南西諸島九州地方・南西諸島	鶴見岳・伽藍岳	噴火予報（活火山であることに留意）	2007年12月 1 日噴火予報（平常）
	九重山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月 1 日噴火予報（レベル1、平常）
	阿蘇山	火口周辺警報 （レベル2、火口周辺規制）	2007年12月 1 日噴火予報（レベル1、平常） 2011年 5 月16日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2011年 6 月20日噴火予報（レベル1、平常） 2013年 9 月25日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2013年10月11日噴火予報（レベル1、平常） 2013年12月27日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2014年 3 月12日噴火予報（レベル1、平常） 2014年 8 月30日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2015年 9 月14日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2015 年 11 月 24 日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）
	雲仙岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月 1 日噴火予報（レベル1、平常）
	霧島山（新燃岳）	火口周辺警報 （レベル2、火口周辺規制）	2007年12月 1 日噴火予報（レベル1、平常） 2008年 8 月22日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年10月29日噴火予報（レベル1、平常） 2010年 3 月30日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2010年 4 月16日噴火予報（レベル1、平常） 2010年 5 月 6 日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2011年 1 月26日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2011年 1 月31日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2011年 2 月 1 日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2011年 3 月22日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2012年 6 月26日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2013年10月22日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）
	霧島山（御鉢）	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月 1 日噴火予報（レベル1、平常）
	霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺）	噴火予報（活火山であることに留意）	2007年12月 1 日噴火予報（平常） 2014年10月24日火口周辺警報（火口周辺危険） 2015年 5 月 1 日噴火予報（平常） 2016年 2 月28日火口周辺警報（火口周辺危険） 2016年 3 月29日噴火予報（活火山であることに留意）
	桜島	火口周辺警報 （レベル3、入山規制）	2007年12月 1 日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年 2 月 3 日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2008年 2 月20日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年 4 月 8 日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2008年 7 月14日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年 7 月28日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2008年 8 月28日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年 2 月 2 日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2009年 2 月19日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年 3 月 2 日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2009年 3 月10日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2009年 4 月24日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年 7 月19日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2010年 9 月30日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2010年10月13日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2012年 3 月12日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2012年 3 月21日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2015年 8 月15日噴火警報（レベル4、避難準備） 2015年 9 月 1 日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2015 年 11 月 25 日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2016 年 2 月 5 日火口周辺警報（レベル3、入山規制）

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
九州地方・南西諸島	薩摩硫黄島	噴火予報（レベル１、活火山であることに留意）	2007年12月１日火口周辺警報（レベル２、火口周辺規制） 2012年11月29日噴火予報（レベル１、平常） 2013年６月４日火口周辺警報（レベル２、火口周辺規制） 2013年７月10日噴火予報（レベル１、平常）
	口永良部島	噴火警報（レベル５、避難）	2007年12月１日火口周辺警報（レベル２、火口周辺規制） 2008年１月25日噴火予報（レベル１、平常） 2008年９月４日火口周辺警報（レベル２、火口周辺規制） 2008年10月27日火口周辺警報（レベル３、入山規制） 2009年３月18日火口周辺警報（レベル２、火口周辺規制） 2009年８月４日噴火予報（レベル１、平常） 2009年９月27日火口周辺警報（レベル２、火口周辺規制） 2009年10月30日噴火予報（レベル１、平常） 2011年12月15日火口周辺警報（レベル２、火口周辺規制） 2012年１月20日噴火予報（レベル１、平常） 2014年８月３日火口周辺警報（レベル３、入山規制） 2014年８月7日火口周辺警報（レベル３、入山規制）切替 2015年５月29日噴火警報（レベル５、避難） 2015年10月21日噴火警報（レベル５、避難）切替
	諏訪之瀬島	火口周辺警報（レベル２、火口周辺規制）	2007年12月１日火口周辺警報（レベル２、火口周辺規制）

注）警報及び予報の発表履歴欄には、2007年12月1日の火山現象に関する警報・予報及び噴火警戒レベルの運用開始からの経過を示しています。この表では、主な活火山として、警報を発表している、または常時観測を行っている火山を示しています。また、ここで示すレベルは噴火警戒レベルを示しています。

（２）その他の活火山

以下の活火山（＊印を除く）では2007年12月1日に噴火予報（平常）を発表しました。また、＊印の活火山では、活火山として選定された2011年6月7日に噴火予報（平常）を発表しました。その後、いずれも火山活動に特段の変化はなく、予報事項に変更はありません。

	火山名
北海道地方	知床硫黄山、羅臼岳、天頂山＊、摩周、雄阿寒岳＊、丸山、利尻山、恵庭岳、羊蹄山、ニセコ、渡島大島、茂世路岳、散布山、指臼岳、小田萌山、択捉焼山、択捉阿登佐岳、ベルタルベ山、ルルイ岳、爺爺岳、羅臼山、泊山
東北地方	恐山、八甲田山、十和田、八幡平、鳴子、肘折、沼沢、燧ヶ岳
関東・中部地方	高原山、赤城山、榛名山、横岳、妙高山、弥陀ヶ原、アカシダナ山
伊豆・小笠原諸島	利島、御蔵島、ペヨネース列岩、須美寿島、伊豆鳥島、嬬婦岩、海形海山、海徳海山、噴火浅根、北福德堆、南日吉海山、日光海山
中国・九州地方及び南西諸島	三瓶山、阿武火山群、由布岳、福江火山群、米丸・住吉池、若尊、池田・山川、開聞岳、口之島、中之島、硫黄鳥島、西表島北北東海底火山

注）2015年5月18日から（平常）は（活火山であることに留意）に変更しました。